

宮永岳彦記念美術館だより

2016 11月



発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2

TEL / FAX 0463-78-9100 http://www.city.hadano.kanagawa.jp/s-gakushu/miyanaga.html

常設展示室

市民ギャラリーのご案内

入場無料

宮永岳彦 彩と響

2016年8月10日(水) - 2017年3月12日(日)

展示作品より今月の一点

《馨》



洗練された色彩感覚に華麗なる光と影のコントラストが絶妙な美しさを引き出している作品です。

屋外での演奏の様子を描くことにより、女性の頬やドレスに木々の間から光線が注がれ、まとった薄衣は風に乗って軽やかに舞っています。ハープを奏でる女性を描くため、宮永は「ウソは描けない」とハープ音楽院の指導者に、モデルのポーズ立会いを依頼しています。やわらかな表情と弦をはじく指先から、透きとおった音色が美術館中に響きわたるようです。

油彩画 (1985年) 100F+100F

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料



今月のレコード

銀幕の妖精
オードリー・ヘプバーン



『Invitation to screen and popular music』
1969(昭和44)年

アメリカ名画主題曲集の表紙となったこの2作品は、どちらもオードリー・ヘプバーンをモデルに描いたものです。大きな瞳と長い脚のヘプバーンが、映画の中で身につけたファッションや、清楚で上品な立ち姿は多くの女性の羨望のまなざしを受けました。没後20年以上経った今もなお、夢や憧れのシンボルとして輝き続けています。

蘭の会 作品展

11月4日(金) ~ 11月6日(日)

10:00~17:00 最終日 16:00まで

今回も幾つかの彩墨を使って、書作品を仕上げました。お楽しみいただければ幸いです。

中美神奈川小品展

11月8日(火)~11月13日(日)

10:00~17:00 初日 14:30から 最終日 16:00まで

会員300名程で全国に展開している団体です。「中美」を知っていただきたく神奈川支部小品展を開催いたします。

片岡綾子 個展 佛画と書画

11月17日(木)~11月20日(日)

10:00~17:00 最終日 16:00まで

米寿を祝い佛画といろいろな書画を展示いたします。よいお時間となり、お楽しみいただければ幸いです。

第7回鶴巻デジタル写真教室 写真展 「四季の彩り」

11月29日(水)~12月4日(日)

10:00~18:00 初日 13:00から 最終日 16:00まで

この一年間その時々々の彩りを写しとった作品をご覧ください。ご覧になって是非ご感想などをお聞かせ願います。

2016.12月の市民ギャラリー展覧会の予定

川口敏彦 安部和江 季の一瞬 写真展(仮)

12月6日(火)~12月13日(火)

日府展 写真部展

12月14日(水)~12月18日(日)

※11月1日(火)より2017年5月分までの予約を受け付けています。

子どもスケッチにたくさんの参加者!



芸術の秋!美術館でじっくりと絵を見ながら、真剣にスケッチをする子どもたちの姿が、毎日のように見受けられます。スケッチブックに、多くの宮永作品が描かれていくのも、楽しみのひとつです。



美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台
1時間150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL 0463-69-2641

11月の休館日: 7日(月) 14日(月) 21日(月) 28日(月)

小田急電鉄(株)と連携

宮永画伯と縁の深い小田急電鉄株式会社と連携し、画伯が手掛けた小田急関連作品を常設展示する「小田急コーナー」を、10月14日（鉄道の日）に開設しました。

＜小田急と宮永岳彦＞

グラフィックデザイナーでもあった宮永画伯は、小田急特急ロマンスカー3000形(S E)のカラーリングや内装などのデザインに携わったほか、箱根や江ノ島への誘客ポスターや出版物、小田急百貨店の包装紙などの制作も手掛けました。

＜展示内容＞

- ・箱根、江の島、丹沢などへの旅客誘致観光ポスター
- ・特急ロマンスカー3000形等の写真パネル
- ・「武相旅情」「沿線案内」などの車内誌
- ・ロマンスカー3000形・50000形・60000形の模型

[展示作品は定期的に入れ替えます]

※11月1日から、常設展示室来館者の来館回数に応じて、小田急記念品を進呈しています。



「小田急コーナー」開設記念イベント!!

○写真・資料展「小田急と秦野」



常設展示室「小田急コーナー」の開設を記念して、写真・資料展「小田急と秦野」を、10月14日(金)～23日(日)を会期に、市民ギャラリーで開催しました。

昭和2年の小田急線開通以来、秦野市の発展に深い関わりを持ち続けている小田急線の歴史を振り返るとともに、市内4駅の変遷、

軽便鉄道や丹沢登山の歴史、歴代ロマンスカーに関する、写真や刊行物などの資料を展示しました。



会期中は、1,149人の方にご来場いただき、市長と小田急電鉄社長が観覧中に、「つるまきども園」の園児たちも来場して、身近な小田急線とロマンスカーなどの展示を楽しんでいました。

○子ども絵画コンクール「身近なみんなの小田急線」の開催

市内の子どもたちが身近な存在の小田急線をモチーフに、柔軟な発想で描いた絵画を募集します。応募作品のすべてを、市民ギャラリーに展示します。(平成29年2月18日～26日)を予定)

- ・募集期間 11月1日(火)～平成29年1月15日(日)
- ・応募資格 市内在住の小中学生
- ・応募作品 ①小田急線の電車や駅、乗務員や駅係員などを描いた絵画
②未来に乗ってみたい電車など小田急線への夢や希望などを描いた絵画
- ・規格等 四つ切画用紙(タテ・ヨコ自由)に、絵具・クレヨン・ポスターカラー。
- ・応募方法 「住所・氏名・年齢・電話番号・学校・学年」を記入した用紙を作品裏面に貼付(直接記入も可)のうえ、宮永岳彦記念美術館に持参。受付は開館日の午後5時まで。
- ・表彰 秦野市長賞、秦野市教育長賞、小田急電鉄賞、入選、参加賞(小田急電鉄株から応募者全員に贈呈)

《詳細は、『広報はだの11/1号』や市HPに掲載》